

鹿児島県立錦江湾高等学校図書部だより

まほら

2023.09 No.05

体育祭お疲れ様でした！

9月9日(土)は体育祭でした。楽しかった思い出、悔しかった思い出、色々あると思います。まだ疲労や興奮冷めやらぬ中ではありますが、切り替えて2学期を過ごしていきましょう！

さて本格的な夏が終わり、いよいよ秋が始まります。秋ということは「読書の秋」が来ます！まほら館では、今月も記念日にちなんだ展示を行っています。

9月1日は防災の日。

今年は『防災の日』制定のきっかけとなった関東大震災から100年の節目。まほら館入口には防災に関する本を置いています。



9月20～26日は動物愛護週間。

動物に関する本をたくさん置いています。

日々の癒しが足りないと感じている方は、まほら館に一度足ををこんで癒されてみませんか？



次回の出張！まほら館

10月3日(火)

10月17日(火)

10月には新書月間があります。話題のタイトルや小論文、面接に備えて読んでおきたいものなど新しい新書も購入しています。

ぜひ借りに来てください！


錦江湾高校推薦図書 2023

『錦江湾高校推薦図書』とは、先生方が選ぶ高校生みなさんに読んでほしい本です。今年度も、『錦江湾高校推薦図書』を先生方の紹介文とともにまほら館にて展示しています。先生方が紹介された様々なジャンルの本をぜひこの機会に手に取ってみませんか？

2023 実習助手 大塚先生

ヒトはなぜ先延ばしをしまうのか

著者 ピアーズ・スティール
出版社 CCCメディアハウス




日頃の習慣を見直すきっかけになる自己啓発本です。
習慣が変わると価値観が大きく変わります。毎日の生活に何か不満があるそこのあなた!! 幸福のきっかけは意外に身近にあるかもしれません。

2023 数学科 加藤先生

原点

一勝ち続ける組織作りー

著者 原 辰徳
出版社 中央公論新社




「失敗万歳」は僕の信念です。先輩教員から、そしてこの本から学びました。2回WBC優勝監督でも、現在の状況は辛いはず…。巨人の浮上シナリオを誰よりも願っている原さんの「考え方」に迫ることができます。

2023 理科 稲本先生

ツナグ

想い人の心得

著者 辻村 深月
出版社 新潮社




『ツナグ』の続編。亡くなった人との一度だけの面会を叶える使者(ツナグ)としての役目を祖母から引き継いだ主人公の話です。その主人公の成長や、ツナグに依頼した人達と亡くなった人との繋がりが書かれている心温まる内容です。

2023 英語科 米満先生

塩狩峠

著者 三浦 綾子
出版社 新潮社



高校時代に担任の先生から薦められた本です。明治時代に北海道の塩狩峠で自らの命を犠牲にして大勢の列車の乗客の命を救った少年をモデルにした小説です。

高校生の皆さんにも一度、^{ひとと}繙いてもらいたい一冊です。



錦江湾高校推薦図書 2023



国語科 川野先生

勉強の哲学

来たるべきバカのために

著者 千葉 雅也
出版社 文藝春秋



哲学者である筆者が、「勉強する」とはどのようなことなのかあれこれ考えています。

—軽い気持ちの勉強のつもりで、実は、明日からの自分をもっと変えてみたいと考えているのかもしれない。変身するような勉強を心のどこかで求めているのかもしれない。—

—勉強とは、これまでの自分を失って、変身することである。—



数学科 指宿先生

ハリー・ポッターシリーズ

(全7巻)

著者 J・K・ローリング
訳 松岡 佑子
出版社 静山社



ハリー・ポッターと賢者の石

初めて読んだのは、小学校高学年の夏休みでしたが、あんなに分厚い本を読みきった初めての体験でした。

以降最終の7巻までどんどん分厚くなっていきましたが、その分読み応え十分です。

映画化されて、映像を見たことがある人は多いと思いますが、ぜひ文章の方にもチャレンジしてみてください。



実習助手 北野先生

置かれた場所で咲きなさい

著者 渡辺 和子
出版社 幻冬舎



この本は、私が大きな事で迷っていた時、叔母から贈られて読みました。なんだかすつと心が開いたような気持ちになったことを覚えています。

生きているといろんなことがあり、ついつい「どうしてこうなったのだろう？」と迷うこと悩むことばかりです。この本はそんな私に「不平不満を持つばかりでなく、自分の置かれた場所で、自らが咲く努力をしましょう」と教えてくれます。これはただ今の自分を受け入れなさいということではなく、どんな環境に置かれても環境の主となって、今の自分の花を精一杯咲かせましょうということなんですね。

時折、読み返したくなるそんな1冊です。



理科 東馬場先生

アイディアのつくり方

著者 ジェームズ・W・ヤング
出版社 CCCメディアハウス



これだけは読んでおきたいオールタイムベストビジネス書100!!

アイデアの出し方を筋道を立てて、理論的に示された本の決定版。この本の通りに考えれば、アイデアにつながる思考が自分のものに…深く感銘。



理科 牧内先生

人を育て組織を鍛え成功を呼び込む

勝利への哲学 157

著者 原 晋
出版社 ぴあ



青山学院大学駅伝競技部監督の原晋さんが、いかにして青山学院大学を「箱根駅伝3連覇」を果たす強豪にまで育てあげたか。

組織・チームの在り方や考え方、今の時代を生き抜き、強く自分らしく生きていくために何が必要か、たくさんのことを学べます!



養護 ニノ方先生

祈りのカルテ 再会のセラピー

著者 知念 実希人
出版社 角川書店



ドラマ化された本です。私は知念さんの本が好きで読んでいますが、その中でも読みやすく感動します。医療ミステリーは難しいと思っていましたが、この本なら大丈夫です。

1冊目の『祈りのカルテ』を読んでから、続編のこの本を読んでほしいです。



国語科 折田先生

デューク

(「つめたいよるに」より)

著者 江國 香織
出版社 新潮社



20年くらい前に読んだ江國香織の作品の1つで、不思議で優しい物語が印象に残った。それから時が経ち、現在我が家の犬がかなりの高齢となり、死を意識せずにはいられない。ほとんど寝ている彼に、若い時の明るく澁刺とした姿を懐かしみ、いつかこの物語の「デューク」のように現れてくれたらと夢想する。なぐさめと一種の希望をもたらし、爽やかな気持ちになる小説。

読書の秋！先生方おすすめの本を借りて読んでみませんか。

